

2025年度金融系外国企業ネットワーク事業

2025年2月10日
FinCity.Tokyo事務局

事業の背景及び概要

- 金融系企業ネットワーク事業(以下、「本事業」という。)は、2019年度に東京都が開始した事業である。
- 本事業は、東京に進出した海外の資産運用業者、フィンテック企業など、金融エコシステムの更なる活性化・高度化に資する企業等(以下、「金融系外国企業」という。)とのスムーズな事業展開と国内金融エコシステムへの参入を促進し、東京に進出した金融系外国企業が抱える課題の解決及び都内での事業定着を図ることを目的とする。
- 本事業は2020年度に東京都からFinCity.Tokyo(以下、「FCT」という。)に事業移管された。
- 2024年度は、イベント前後を通じたシームレスなフォローアップやビジネスマッチングを主としたネットワーキングイベントを7月31日に開催した。

(参考): <https://peatix.com/event/3967242>

2025年度事業の考え方

金融系外国企業の東京都内への定着及び協業を促進するビジネスマッチングイベントを実施

→金融系外国企業のネットワーク形成及び都内企業間との効果的なマッチングにつなげることを目的とする。

● イベント開催前

- イベントへの関心を集めるための情報発信やコンテンツの充実、申込者の来場を促す取組を実施
- 外国企業のビジネスモデルに対して、都内企業側の関心を集められるよう、登壇時の資料や発言内容を精査し、都内企業側に明瞭に伝わるようにアドバイスを行う。
- イベント開催前後を通じて登壇企業をシームレスにフォローするため、各登壇企業ごとに効果的かつ効率的な伴走支援を実施

● イベント開催時

- ネットワーキングの際には、都内企業を積極的にネットワーキングに参加させるための工夫を盛り込む。
- 過年度に支援した企業についても、登壇した当時にマッチングした企業との商談が続いている場合には、協業実現に向け可能な限りフォローアップを行う。

● イベント開催後

- 企業への継続的なフォローアップや事業の進捗状況を通じて改めてニーズを掘り起こし、ビジネスマッチング等のサポートを行う。
- 都内企業との円滑なビジネスマッチングを多方面からサポートし、協業実績(NDAやPoC含む)に結び付けていく。

企画提案、事業実施にあたっての留意点

以下の点に留意し、企画提案、事業実施を行うこと

- 協業実績をあげること(参考:2024年度はイベント1回開催で協業6件)
- ビジネスマッチングの件数及び質向上に向けた取組(参考:2024年度はイベント1回開催で約40件)
- 参加者に対するイベントのフォローアップの実施(「2025年度事業の考え方」参照)
- イベント前後における登壇企業へのフォローアップ(「2025年度事業の考え方」参照))
- 過去に登壇した企業との継続的なフォローアップ(「2025年度事業の考え方」参照))

委託業務の内容・条件(1/3)

1.委託業務の内容

「2025年度事業の考え方」及び「企画提案、事業実施にあたっての留意点」を踏まえ、ビジネスマッチングイベントを企画提案し、実施すること。企画提案にあたっては、以下の①～④記載の内容を含めること

①イベントの企画立案・開催

- イベントは1回～2回開催し、最初の回は6月又は7月とする。またFCT主催のイベントやその他金融関連イベントの開催時期等を考慮し、効果的な発信及び集客に繋がるよう工夫すること。
- イベント開催方法は、会場開催及びオンライン開催のハイブリッド形式とすること。
- イベント開催会場は、ビジネスマッチングを促すうえで効果的な場所を提案・確保すること
- 過年度イベントに登壇・支援した金融系外国企業もネットワーキングに参画できるようにするなど、ビジネスマッチングを更に促進するための企画を提案すること
- イベント内容に即した業界団体やプレイヤー等と連携をすること
- イベント参加申込者が実際にイベントに参加する割合(参加率)を高める工夫をすること
- イベント開催に関する目標設定及び事後的な効果測定方法の構築

委託業務の内容・条件(2/3)

- ②イベント登壇者に対するイベント開催前後を通じたシームレスなフォロー
 - イベント開催前
 - 登壇者への事前ニーズ調査
 - 参加企業への事前連絡や登壇者との面談アレンジ
 - イベントHPの工夫(例: i 協業事例紹介、ii 過去参加企業インタビュー、iii 登壇者紹介記事 等)
 - イベントへのエンゲージメントを高める情報発信やインセンティブ等の提案・実施
 - ビジネスマッチングの設定・同席
 - イベント開催時
 - ビジネスマッチング用の個社別ブースに各企業担当者が同席し、積極的にフォロー
 - ビジネスマッチングの設定・同席
 - イベント開催後
 - ビジネスマッチングの設定・同席
 - 申し込み企業へのフォローアップ
- *ビジネスマッチングはイベント前後を通じて開催(KPI:1登壇者当たり5社程度の面談設定)
- ③情報発信(イベントホームページ、SNS、レポート等を活用した情報発信、活動報告)
- ④報告書作成(毎四半期/年度末の報告書作成、フォローアップ調査、事後の効果検証等を含む)

委託業務の内容・条件(3/3)

2.対応期間・金額等

- 対応期間 : 2025年4月1日～2026年3月31日
- 委託金額 : 9,983,000円(税込)
(会場費、ネットワーキング費用、登壇者謝金、メディア広告費、その他経費込み)
- 評価項目 : P12参照

提案書、プレゼン動画の作成方法等について

【提出が必要なもの】

1. 本RFPに係る提案書
2. 上記提案書に係るプレゼン動画

【作成方法】

- **提案書**
 - 本RFP記載の委託業務の内容(スライドP5-P7参照)の全てについて提案を行うこと
 - 日本語で作成すること
 - 書式、分量は任意とするが、提出時はPDF形式とすること
- **プレゼン動画**
 - 提案書記載の提案内容について、審査員向けに分かりやすく日本語で説明すること
 - 説明者は任意とする
 - 形式はmp4形式とし、時間は30分以内とする

【提出方法】

- 以下の提出先までメール、大容量ファイル送信サービス等により提出すること
- 提出後、別途メールまたは電話で提出が完了した旨を事務局に連絡すること

(提出先) FCT事務局 メール:contact@fincity.tokyo 電話:03-5614-0063

【提出期限】

2025年3月3日(月)17:00

※提出期限後は受け付けない

【当面のスケジュール(予定)】

- 2月10日(月) RFP公表
- 3月3日(月)17:00 提案書等提出期限
- 3月上旬～中旬 書類審査、審査会(日本語で実施)により契約候補者を選定
- 3月下旬 契約候補者との契約締結についてFCT理事会で承認
- 4月1日 契約締結、事業開始

※審査会の日程について、スケジュールの確保をお願いいたします。

※提出いただいた提案書及びプレゼン動画を基にFCT事務局が審査を行い、その後、FCT事務局が指定する企業について審査会を実施し、契約候補者を選定いたします。
なお、選定理由は非公表とします。

※選定された受託事業者との契約締結について、FCT理事会で承認が得られなかった場合、審査において次点となった事業者との契約締結について再度FCT理事会に諮ることになります(以下繰り返し)

支払い方法

契約期間満了時に提出する納品物(報告書)をもって支払う

業務履行にあたっての留意点

- 本事業の企画・運営にあたっては、無理のないスケジュールを立案の上、適切な進行管理を行い、期限を遵守するとともに、確実に業務を執行すること。
- 本事業を円滑に推進するため、事業の実施方針や進め方、技術的対応等について、FCTと十分に調整を図るとともに、FCTから申し出があった場合には、速やかに本委託業務の進捗状況を報告すること。
- 契約金額には本業務の履行にかかる一切の費用を含むものとし、金額的に実施不可能な提案は行わないこと。
- 本委託業務の実施に当たり知り得た情報については、他の目的で使用する事及び売買することを禁止する。本委託契約終了後も同様の取扱いとする。
- 本事業は、FCTの令和7年3月の理事会にて、FCTの事業計画が承認され、かつ東京都の令和7年度歳入歳出予算が、令和7年3月31日までに東京都議会で可決された場合において、令和7年4月1日に確定させるものとする。

権利の帰属

- この仕様書に基づく業務により作成された作成物に係る著作権の全ては、FCTに帰属するものとする。受託者は、FCT及びその指定する者に対して成果物の著作権者人格権の行使をしないこと。
- 作成等に当たり、第三者の著作物を利用する場合には、当該第三者から受託者が適切な許諾を得ておくこと。なお、委託完了後もFCTが無償で著作物を利用できるようにすること。
- 作成等に当たり、他者の著作権を含む知的財産権、肖像権その他のいかなる権利も侵害しないこと。万一他者の権利に抵触した場合は、受託者の責任と費用をもって適正に処理すること。

<問い合わせ先>

一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo)事務局

contact@fincity.tokyo

契約候補者選定にあたって評価する項目、要素、配点等

評価項目	評価要素	評点	ウェイト	配点
①イベントの企画立案	<ul style="list-style-type: none"> ・東京に進出した金融系外国企業のネットワーク化促進に効果的なイベント開催方法やその内容が提案できているか ・目標設定・効果測定に対するアプローチが適切か ・実効性のあるネットワーク構築に関する提案はあるか ・質の高いイベントを複数回開催できるか 	1～5	×4	20
②イベントや金融エコシステムへの参加促進やフォローアップ	金融系外国企業と主に都内企業に対するイベントやエコシステムへの参加促進やフォローアップの方法について示しているか(都内企業のシニアマネジメント層(意思決定権者)に対する参加促進を促す工夫をいれること)	1～5	×4	20
③ビジネスマッチング支援	<ul style="list-style-type: none"> ・金融系外国企業と都内企業間の効果的なマッチング支援の取組を示しているか ・金融系外国企業と都内企業間との協業実績(PoC、NDA含めて)をどのように生み出していくか 	1～5	×6	30
④情報発信(ホームページ、SNS、レポート等を活用した情報発信)	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク化を促進するための効果的な情報発信を提案しているか ・FinCiy.Tokyoアンバサダー、各金融分野有識者・インフルエンサー・共催者等、情報発信を強化するアシスト者の提案はあるか 	1～5	×2	10
⑤業界の知識・専門性	金融系外国企業に対する知見、基礎的理解・見識を有しているか	1～5	×2	10
⑥プロジェクト支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトリーダー、マネージャーを中核とした実行力のあるプロジェクト体制を組めているのか ・金融系外国企業の窓口になり、オファーからイベント後のフォローアップまでの一連の状況を管理できる体制か 	1～5	×2	10
合計点		—	—	100

審査要領

1. 別紙記載の審査項目について、審査員が採点を行う。
2. 各審査員は、採点の合計得点が最も高い提案者に投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
3. 得票数が最も多い提案者が複数あるときは、全審査員の採点を合計した総合計得点が最も高い提案者を契約候補者とする。
4. 上記3の場合で、総合計得点も同一の提案者が複数あるときは、当該提案者の中から、審査委員長が契約候補者を選定する。
5. 契約候補者と契約できない事由が生じたとき(辞退など)は、当該候補者を除く提案者について、上記と同様の投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
6. 審査員の採点の平均が「2」未満の審査項目がある提案者は、契約候補者としない。提案者が一者のみの場合も同様とする。

親族関係に関する申告の要請

- 貴社の役員又は役員以外で本件への応募の意思決定に関与した方に、一般社団法人東京国際金融機構の役員(理事及び監事)との親族関係があるときは、契約候補者となった場合、その旨の申告をお願いいたします。
- 申告すべき「親族」の範囲は「配偶者、生計を同一とする者(未成年者の子を含む)」を最低限とし、それ以外の親族についても、知りうる限りにおいて該当があれば申告いただきます。
- 親族関係の有無を理由として、審査において不利益な取扱をすることはありません。